

デジタル表示温度計

DP-4 SERIES 取扱説明書

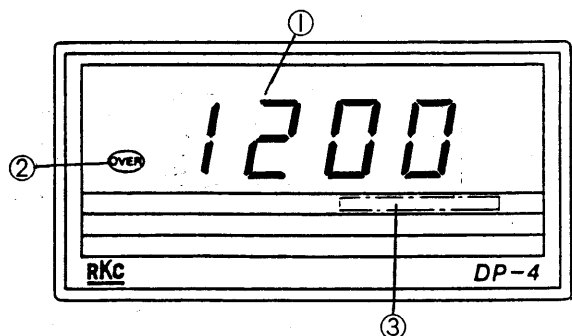
IM4DP01-J1

「お願い」

この説明書は、最終的に本製品をお使いになる方のお手もとに確実に届けられるよう、お取りはからい下さい。

記載内容は、改良のためお断りなく変更することがあります。ご了承下さい。

1. 各部の名称



- ① 測定値(PV)表示器〔緑〕
- ② オーバーレンジ(OVER)表示ランプ〔赤〕
- ③ 入力レンジ表示

2. 操 作

電源を投入しますと測定値(PV)表示器には測定値が表示されます。また、アップスケール、ダウンスケール等により、測定値が測定範囲を越えると、オーバーレンジ(OVER)表示ランプが点灯します。

注意

測定回路を結線してから電源を投入して下さい。測定回路がオープンになっていると本器は入力断線と判断し、測定値表示がアップスケールまたはダウンスケールになります。

- アップスケール…熱電対入力、測温抵抗体入力
- ダウンスケール…電圧・電流入力

RKC 理化学工業株式会社

IM4DP01-J1

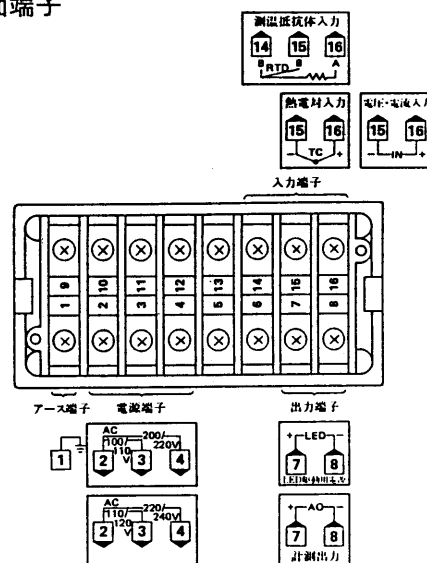
お問い合わせは—本社/東京都大田区久が原5-16-6 ☎(03)751-8111(代) FAX(03)754-3316

●北関東/茨城県結城郡八千代町佐野 ☎(0296)48-1121(代) ●名古屋/名古屋市中区、長岡町1-1-20 ☎(052)524-6105(代)

●大阪/大阪市東淀川区東中島1-18-5 ☎(06)322-8813(代) ●広島/広島市中区国泰寺町1-5-1 ☎(082)245-8850(代)

3. 結 線

3.1 裏面端子



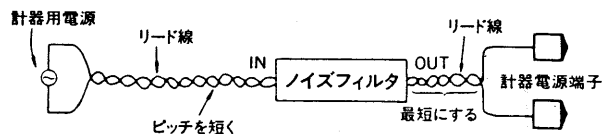
注意

使用しない端子にはすべてブラインドパッチが付けてあります。

3.2 結線上の注意

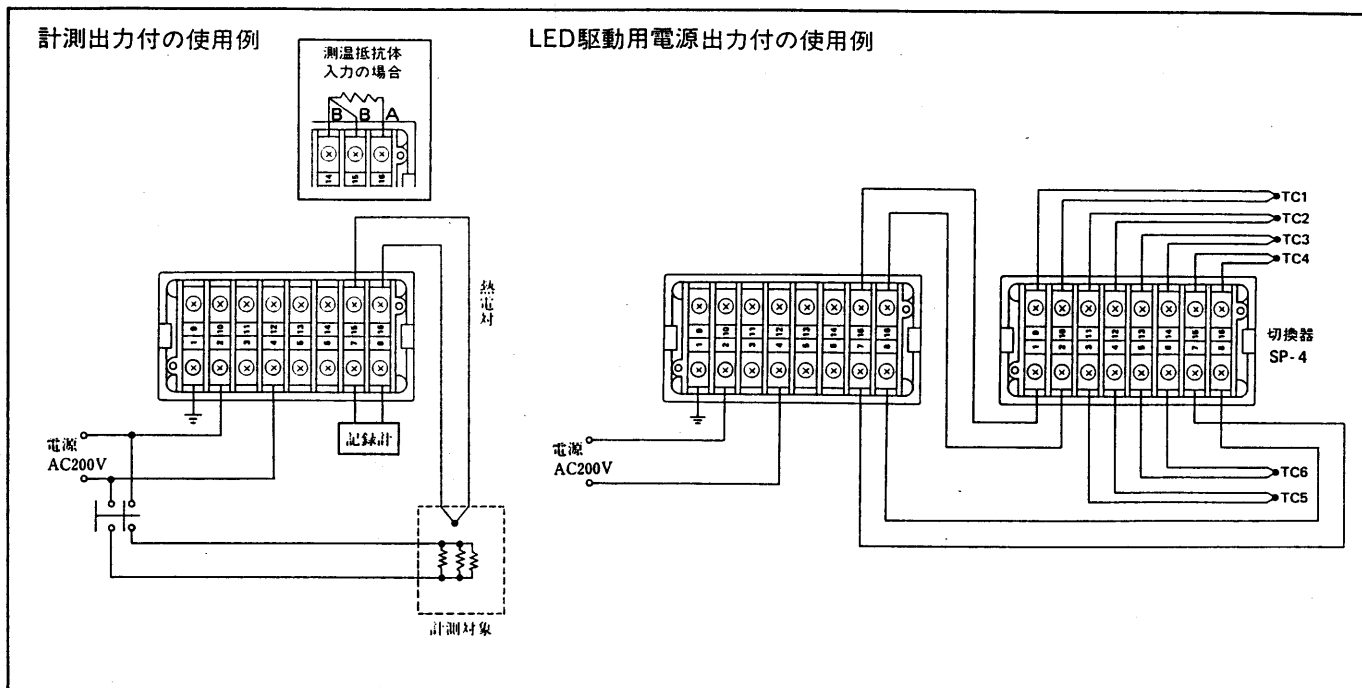
- (1) LED駆動用電源出力は、切換器(SP-4)3台(トランスファークイック2台とトランスファークイックなし1台)のLEDランプを点灯させるものです。切換器を4台以上使用される場合は、切換器用パワーユニット(CS-4)を使用して下さい。
 - (2) 計測出力を選択した計器に切換器(SP-4)を使用される場合は、切換器用パワーユニットを使用して下さい(切換器のLED駆動用電源となります)。
 - (3) 入力信号線はノイズ誘導の影響を避けるため、計器電源線、動力電源線、負荷線からできるだけ離れて配線して下さい。
 - (4) 計器電源は、動力電源からのノイズ影響を受けないように配線して下さい。ノイズの発生源が近傍にあり、計器がノイズの影響を受けやすいと思われる場合、ノイズフィルタ(計器の定格電圧、定格電流等を確認の上、選択して下さい)を使用して下さい。
 - * フィルタによっては十分な効果が得られない場合がありますので、フィルタの周波数特性等を参照の上選択して下さい。
- (a) 計器電源の配線はノイズ等による悪影響が考えられる場合にはこれらを軽減するため、より合わせのピッチを短く取して下さい。(より合わせのピッチが短いほどノイズに対して効果的です。)
 - (b) ノイズフィルタは必ず接地されているパネル等に取付け、ノイズフィルタ出力側と計器電源端子の配線は最短で行って下さい。なお、出力側と計器電源端子が長くなると、フィルタとしての効果が得られなくなります。

(c) ノイズフィルタ出力側の配線間にヒューズ、スイッチ等を取付けることは、フィルタとしての効果が少なくなりますので行わないで下さい。



(5) 結線を行うときには、電気用品取締法に準拠した電線をご使用下さい(計器グラントは、導体公称断面積1.25 ~ 2.0mm²位の線材を使用し、確実に接地されているパネル等に最短で接地して下さい)。

3.3 結線例



4. 外形寸法・パネルカット寸法

